

第2号議案 令和元年度長崎市一般会計補正予算（第7号）

目次	ページ
1 10款7項1目 保健体育総務費事務費	1
2 (継続費) 小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	2 ~ 4
3 (継続費) 小学校整備事業 西浦上小校舎等改築	5 ~ 6
4 (繰越明許費) 小学校管理費 耐力度調査費 中学校管理費 耐力度調査費	7 ~ 8
5 (繰越明許費) 【単独】小学校整備事業費 西町小校舎等改築	9 ~ 10

教育委員会

令和2年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
40～ 41	10 教育費	7 保健体育費	1 保健体育総務費	1-1	保健体育総務費 事務費	千円 2,507

1 概 要

平成26年5月29日黒崎東小学校において被害者（当時小学校2年生）が、掃除時間中にロッカーを移動しようとして、倒れた当該ロッカーに左手を挟まれ、左手小指及び薬指を骨折した事故について、国家賠償法第2条の規定により本市が賠償する必要があるため。

2 事故内容

平成26年5月29日黒崎東小学校において被害者（当時小学校2年生）が、掃除時間中に可動式のロッカーを移動しようとしたところ、うまく移動できなかったため上部が傾き、手で支えようとしたが、重さに耐えられず倒れてきたロッカーで左手を挟み、左手小指及び薬指を骨折した。当該ロッカーは、設置の際にストッパーをかけたか、壁に固定するなどの安全措置がとられていなかった。

3 事業費内訳

区 分	金 額	内 容
① 傷害部分	3,750,589 円	治療費、付添費、通院交通費、診断書料、入院諸雑費、入通院慰謝料
② 後遺障害	1,491,082 円	逸失利益、慰謝料
③ 差引額	1,451,587 円	日本スポーツ振興センター保険で支給済分（治療費実費、医療費1割給付見舞金、障害見舞金）
合計〔①+②-③〕	3,790,084 円	
支払済額	1,283,658 円	
今回支払額	2,506,426 円	

4 財源内訳

区分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
予算現額	千円 4,117	千円 -	千円 -	千円 -	千円 4	千円 4,113
補正額	千円 2,507	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,507	千円 -
補正後の額	千円 6,624	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,511	千円 4,113

※その他 全国市長会学校災害賠償補償保険金(2,507千円)

継続費		期間	補正額
第2表 ページ	事項		
5	小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	平成28年度 ～令和3年度	千円 0 (年割額補正)

1 概要

老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

同建設事業は、5か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため継続費を設定しているが、2期工事の普通教室棟を工期延長したことに伴い、令和2年度に施工予定であった運動場等整備工事を、令和2年度から令和3年度にかけて施工することとなるため、継続費の年割額を補正するもの。

※継続費とは・・・2会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②-①)
平成28年度(補正予算)	574,900	574,900	—
平成29年度	803,500	803,500	—
平成30年度	908,300	908,300	—
令和元年度	39,900	39,900	—
令和2年度	162,200	86,400	▲75,800
令和3年度	—	75,800	75,800
総事業費	2,488,800	2,488,800	—

3 事業費年割額増減の内容

- ・運動場等整備工事(完成払分)75,800千円

4 財源内訳

単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	平成28年度	574,900	139,480	—	434,900	—	520
	平成29年度	803,500	200,075	—	596,900	—	6,525
	平成30年度	908,300	199,491	—	682,300	—	26,509
	令和元年度	39,900	9,053	—	24,400	—	6,447
	令和2年度	162,200	12,695	—	111,900	—	37,605
	令和3年度	—	—	—	—	—	—
合 計		2,488,800	560,794	—	1,850,400	—	77,606
補正額	平成28年度	—	—	—	—	—	—
	平成29年度	—	—	—	—	—	—
	平成30年度	—	—	—	—	—	—
	令和元年度	—	—	—	—	—	—
	令和2年度	▲75,800	▲7,336	—	▲51,300	—	▲17,164
	令和3年度	75,800	7,960	—	50,800	—	17,040
合 計		—	624	—	▲500	—	▲124
補正後の額	平成28年度	574,900	139,480	—	434,900	—	520
	平成29年度	803,500	200,075	—	596,900	—	6,525
	平成30年度	908,300	199,491	—	682,300	—	26,509
	令和元年度	39,900	9,053	—	24,400	—	6,447
	令和2年度	86,400	5,359	—	60,600	—	20,441
	令和3年度	75,800	7,960	—	50,800	—	17,040
合 計		2,488,800	561,418	—	1,849,900	—	77,482

※1 公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/3、1/2）

※2 学校教育施設等整備事業債（充当率：補正予算債100%、補助分90%、単独分75%）（交付税措置率70%、50%）

継 続 費		期 間	補正額
第2表 ページ	事 項		
5	小学校整備事業 西浦上小校舎等改築	令和元年度 ～令和8年度	0千円 (年割額補正)

1 概 要

西浦上小学校は、最も古い校舎が建設から65年を経過していること、屋内運動場やプールについても老朽化が進んでいることから、全面的な建替えを行い、教育環境の改善を図る。

同建設事業は、8か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため、継続費を設定しているが、校舎等の外壁等吹付仕上塗材の石綿含有について調査を行った結果、吹付仕上塗材に石綿が含有していることが判明した。このことから、解体工事の施工方法を検討するため、剥離剤調査業務を行う必要が生じたことなどに伴い、令和2年度に完了予定の基本実施設計が、令和3年度に完了予定となるため、継続費の年割額を補正するもの。

※継続費とは・・・2会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②－①)
令和元年度 (補正予算)	55,300	55,300	－
令和2年度	131,200	8,000	▲123,200
令和3年度	36,400	159,600	123,200
令和4年度	1,829,000	1,829,000	－
令和5年度	910,500	910,500	－
令和6年度	1,556,700	1,556,700	－
令和7年度	108,300	108,300	－
令和8年度	84,900	84,900	－
総事業費	4,712,300	4,712,300	－

3 事業費年割額増減の内容

- ・基本実施設計(完成払分) 123,200千円

4 財源内訳

単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	令和元年度	55,300	—	—	39,600	—	15,700
	令和2年度	131,200	—	—	98,400	—	32,800
	令和3年度	36,400	4,828	—	21,000	—	10,572
	令和4年度	1,829,000	316,596	—	1,228,000	—	284,404
	令和5年度	910,500	138,259	—	611,100	—	161,141
	令和6年度	1,556,700	279,764	—	1,013,200	—	263,736
	令和7年度	108,300	22,865	—	70,700	—	14,735
	令和8年度	84,900	8,287	—	59,800	—	16,813
合 計	4,712,300	770,599	—	3,141,800	—	799,901	
補正額	令和元年度	—	—	—	—	—	—
	令和2年度	▲123,200	—	—	▲92,400	—	▲30,800
	令和3年度	123,200	—	—	92,400	—	30,800
	令和4年度	—	—	—	—	—	—
	令和5年度	—	—	—	—	—	—
	令和6年度	—	—	—	—	—	—
	令和7年度	—	—	—	—	—	—
	令和8年度	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—	
補正後の額	令和元年度	55,300	—	—	39,600	—	15,700
	令和2年度	8,000	—	—	6,000	—	2,000
	令和3年度	159,600	4,828	—	113,400	—	41,372
	令和4年度	1,829,000	316,596	—	1,228,000	—	284,404
	令和5年度	910,500	138,259	—	611,100	—	161,141
	令和6年度	1,556,700	279,764	—	1,013,200	—	263,736
	令和7年度	108,300	22,865	—	70,700	—	14,735
	令和8年度	84,900	8,287	—	59,800	—	16,813
合 計	4,712,300	770,599	—	3,141,800	—	799,901	

※1 公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/3）

※2 学校教育施設等整備事業債（充当率：補助分90%、単独分75%）（交付税措置率：70%、50%）

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許費
ページ	款	項	目		
60～ 61	10 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	小学校管理費 耐力度調査費	千円 2,544
62～ 63	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	中学校管理費 耐力度調査費	千円 1,318

1 概要

長崎市内の学校施設は、その多くが高度経済成長期に建てられていることから老朽化が進んでおり、早急に学校毎の施設整備計画（改築又は改修計画）を策定する必要がある。

改築の必要性及びその優先順位を判断するため、昭和56年6月の建築基準法改正（新耐震基準）前の基準で建てられた学校を対象に、耐力度調査（コンクリート研り等調査、鉄筋腐食調査等）を平成30年度から令和2年度までの3か年で実施し、本調査結果と平成19年度から平成21年度に実施した耐震診断結果により耐力度点数を算出することで、建物の健全性を測る判断指標とする。

2 繰越明許費

事業名	区分	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	地方債	その他	一般財源
小学校管理費 耐力度調査費	予算現額	千円 19,888	千円 —	千円 —	千円 —	千円 19,888
	支出予定額	千円 17,344	千円 —	千円 —	千円 —	千円 17,344
	繰越明許費	千円 2,544	千円 —	千円 —	千円 —	千円 2,544

事業名	区分	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	地方債	その他	一般財源
中学校管理費 耐力度調査費	予算現額	千円 10,085	千円 —	千円 —	千円 —	千円 10,085
	支出予定額	千円 8,767	千円 —	千円 —	千円 —	千円 8,767
	繰越明許費	千円 1,318	千円 —	千円 —	千円 —	千円 1,318

3 繰越理由

入札不調により、契約事務に不測の日数を要し、耐力度調査委託が年度内に完了しない見込みであるため。

4 繰越に係る調査対象校

小学校 2 校：川原小学校、南小学校

中学校 1 校：丸尾中学校

(参考) 調査対象校及び調査計画

平成30年度	小学校 (17校)	西坂小、土井首小、戸町小、朝日小、坂本小、西町小、西城山小、小ヶ倉小、高尾小、西北小、池島小、高島小、手熊小、福田小、日見小、為石小、古賀小
	中学校 (10校)	西浦上中、桜馬場中、梅香崎中、日見中、大浦中、池島中、岩屋中、高島中、琴海中、長崎中
平成31(令和元)年度	小学校 (16校)	上長崎小、深堀小、大園小、愛宕小、矢上小、三重小、三原小、北陽小、戸石小、 <u>川原小</u> 、蚊焼小、茂木小、 <u>南小</u> 、滑石小、香焼小、式見小
	中学校 (9校)	緑が丘中、戸町中、小島中、三和中、 <u>丸尾中</u> 、滑石中、土井首中、茂木中、式見中
令和2年度	小学校 (12校)	稲佐小、女の都小、横尾小、小江原小、村松小、虹が丘小、西山台小、南陽小、城山小、銭座小、外海黒崎小、神浦小
	中学校 (8校)	西泊中、深堀中、福田中、日吉中、南中、横尾中、伊王島中、香焼中

※下線は今回の繰越に係る対象校

予 算 説 明 書【繰越明許費】				事 業 名	繰越明許費
ページ	款	項	目		
60～ 61	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	【単独】小学校整備事業費 西町小校舎等改築	千円 6, 8 2 5

1 概 要

西町小学校は、最も古い校舎が昭和31年に建築され、築63年が経過し、また、耐力度調査の結果においても、建て替えの対象となる指標を下回っているため、早期に施設全体の再整備を行い、教育環境の改善を図る必要があることから、校舎等の建て替えに向けた調査等を行うもの。

2 繰越明許費

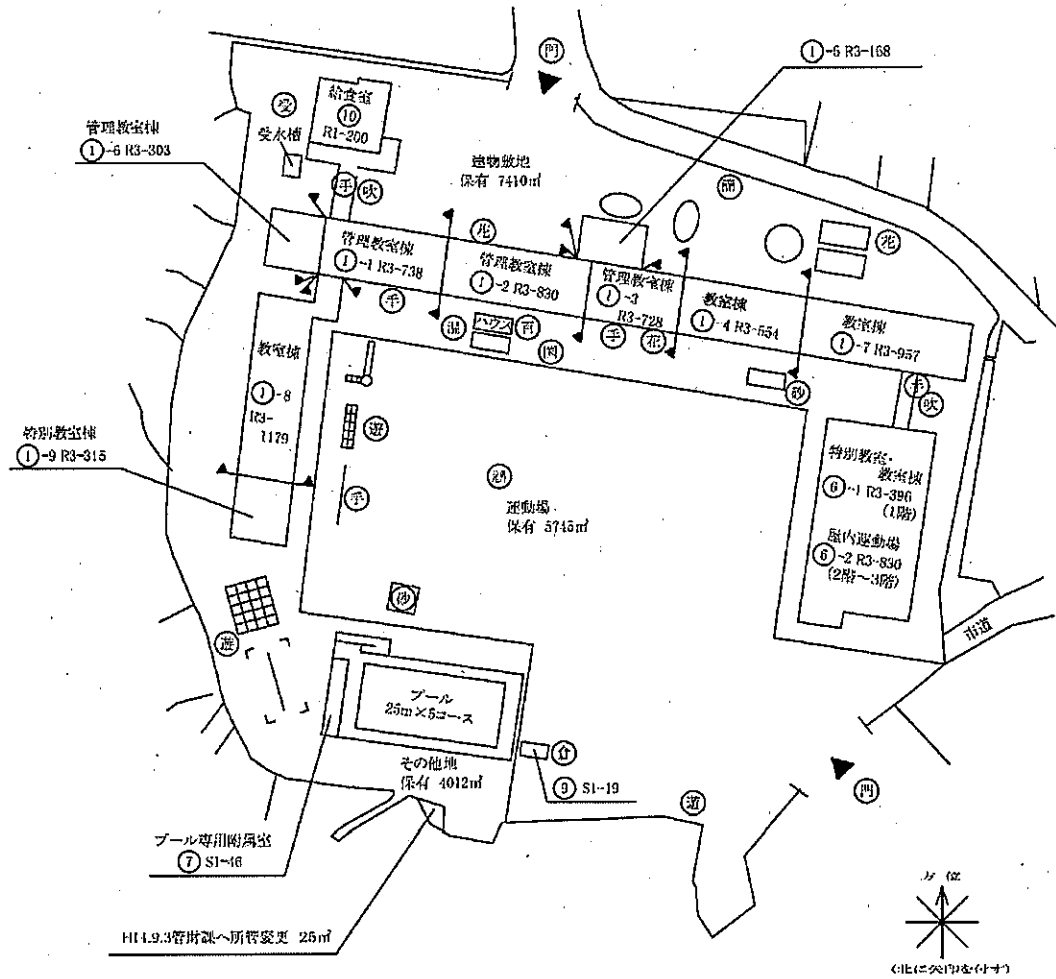
事業名	区 分	事業費	財 源 内 訳			
			国庫支出金	地方債※	その他	一般財源
【単独】 小学校整備事業費 西町小校舎等改築	予算現額	千円 11, 200	千円 -	千円 4, 300	千円 -	千円 6, 900
	支出予定額	千円 4, 375	千円 -	千円 3, 200	千円 -	千円 1, 175
	繰越明許費	千円 6, 825	千円 -	千円 -	千円 -	千円 6, 825

※ 学校教育施設等整備事業債 充当率：75%（交付税措置率1%）

3 繰越理由

地権者1名との境界確定に不測の日数を要し、登記測量委託が年度内に完了しない見込みであるため。

4 西町小学校の施設配置及び概要（令和元年5月1日現在）



施設の状況（令和元年5月1日現在）

番号	区分	構造	階数	面積	建設年月	経過年数
①-1	校舎	RC	3	738 m ²	昭和 31 年 3 月	63 年
①-2	校舎	RC	3	830 m ²	昭和 32 年 5 月	62 年
①-3	校舎	RC	3	728 m ²	昭和 33 年 10 月	60 年
①-4	校舎	RC	3	554 m ²	昭和 34 年 3 月	60 年
①-5	校舎	RC	3	168 m ²	昭和 34 年 3 月	60 年
①-6	校舎	RC	3	303 m ²	昭和 34 年 3 月	60 年
①-7	校舎	RC	3	957 m ²	昭和 34 年 3 月	60 年
①-8	校舎	RC	3	1179 m ²	昭和 37 年 3 月	57 年
①-9	校舎	RC	3	315 m ²	昭和 40 年 3 月	54 年
⑥-1	校舎	RC	3	396 m ²	昭和 44 年 3 月	50 年
⑨	校舎(倉庫)	S	1	19 m ²	昭和 54 年 12 月	39 年
⑩	校舎(給食室)	RC	1	200 m ²	昭和 63 年 12 月	30 年
⑥-2	体育館	RC	3	830 m ²	昭和 47 年 3 月	47 年
⑦	プール	RC	1	275 m ²	昭和 50 年 6 月	43 年

※RC造は鉄筋コンクリート造、S造は鉄骨造、プールの面積は水面積